

総勢250名がお贈りするクリスマスの名曲と“歓喜の歌”

横須賀芸術劇場合唱団 & 少年少女合唱団

ウィンター・コンサート

12.8 2024 (14:30開場)
[日] 15:00開演

横須賀市文化会館 大ホール

全席指定 大人 2,000円 / 子ども(小学生~高校生)900円

主催：公益財団法人横須賀芸術文化財団

共催：よこすか文化パートナーズ

協賛：京浜急行電鉄株式会社 / 山崎製パン株式会社

協力：防衛大学校音楽部



ヨコスカでしか味わえない!
ヨコスカだからオモシロイ!

よこすか満喫きっぷ



KEIKYU

京急電鉄

デジタルきっぷなら

●磁気乗車券より **おトク!** ●泉岳寺駅発きっぷも **買える!**

主要駅からの発売額(大人の場合)	品川から	横浜から
デジタルきっぷ	3,450円	3,390円
磁気乗車券	3,650円	3,590円

■有効期間:1日 ■デジタルきっぷと磁気乗車券では発売額が異なります。
※年末年始および京急電鉄の指定する特定日にはご利用いただけません。

京急ご案内センター 03-5789-8686 または 045-225-9696
(受付時間)9:00~17:00 年末年始は休業

※営業時間は変更となる場合がございます。

くわしくは

世代を越えて響き合う……

2つの劇場専属合唱団がお贈りする年末のスペシャルコンサート

横須賀芸術劇場の専属合唱団として25年以上活動を続けてきた“横須賀芸術劇場合唱団”と“横須賀芸術劇場少年少女合唱団”。毎年12月には劇場合唱団がベートーヴェンの「第九」演奏会を、少年少女合唱団がクリスマス・コンサートを開催し、好評を博して参りました。

この冬、劇場開館30年という節目に、合唱団ではそれらのエッセンスを取り入れ、「ウィンター・コンサート」と題して合同のコンサートをお贈りいたします。

コンサートの最後には8歳から80歳代まで幅広い世代からなる団員たちが共演します。心を合わせて紡ぎだすハーモニーにもどうぞ期待ください。

第1部 横須賀芸術劇場少年少女合唱団 クリスマス名曲集

Program

ディン・ドン高らかに

We Wish You A Merry Christmas

きよしこの夜 ほか

※曲目は変更になる場合があります



横須賀芸術劇場少年少女合唱団〈合唱〉

横須賀芸術劇場専属の児童合唱団として1997年に発足。基礎から学び、継続した練習を経て、プロ演奏家との共演もできる、音楽性の高い合唱団を目指し、週1回練習を行っている。年2回の定期演奏会を行うほか、レコーディング、市内福祉施設や商業施設への訪問コンサートなど幅広く活躍。近年では23年3月神奈川フィルチャー・コンサート(山本直純:児童合唱と管弦楽のための組曲「えんそく」)、24年4月神奈川フィル オペラ「夕鶴」セミ・ステージ形式に出演し好評を博す。現在、小学2年生から高校3年生まで約100名が在籍。



指揮: 湍上千里 〈少年少女合唱団 常任指揮者〉

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。高尾茂治、土屋律子両氏に師事。1985年、第1回日本モーツァルト音楽コンクール第3位入賞。フランス、ダルトン・ボールドウィンマスタークラス修了。アンサンブルピアニストとして国内外で活動し、多数の歌手との共演や、合唱、リサイタル、放送等多方面で活躍。近年、合唱指揮者としても積極的に指揮活動も展開し、東京都春のコラスコンテスト等で多数入賞。2018年7月から横須賀芸術劇場少年少女合唱団常任指揮者に就任。日本合唱指揮者協会会員。



指揮: 廣橋英枝 〈少年少女合唱団 指揮者〉

横須賀芸術劇場少年少女合唱団第5期生。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。第61回全日本学生音楽コンクール東京大会声楽部門全国大会第2位。これまでオペラ『フィガロの結婚』スザンナ役、『愛の妙薬』アディーナ役、『セヴィリアの理髪師』ロジーナ役、『タンホイザー』エリーザベト役を好演。また、2016年岩井俊二監督作品『リップヴァンウィンクルの花嫁』の劇中歌を担当。14年4月より横須賀芸術劇場少年少女合唱団アシスタントを務め、18年7月から指導者・指揮者に就任。



ピアノ: 水戸見弥子 〈少年少女合唱団 ピアニスト〉

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。同アンサンブル・ディプロマコース修了。東京・春・音楽祭での『バルジファル』『タンホイザー』、都響『第九』『イワン雷帝』などの音楽スタッフを務め、文化庁「本物の舞台芸術体験事業」では、ピアニストとして参加。現在、声楽、合唱、室内楽でコンサートやレコーディングのほか、NYのカーネギーホールでの公演など、国内外で活発に演奏活動を行っている。2018年7月から横須賀芸術劇場少年少女合唱団の指導者・ピアニストに就任。

第2部 横須賀芸術劇場合唱団 “歓喜の歌”

Program

ベートーヴェン

交響曲第9番 二短調 Op.125 「合唱つき」より第4楽章 (リスト編曲/2台ピアノ版)



横須賀芸術劇場合唱団〈合唱〉

劇場専属のアマチュア合唱団として、1995年創立。96年にモーツァルト「レクイエム」(指揮:大友直人/東京交響楽団)でプロオーケストラと初共演。毎年、ベートーヴェン「第九」演奏会のほか2008年からは「美しき日本の歌」と題し、オリジナル編曲による歌い継ぐべき日本の楽曲の演奏に取り組む。また、同年3月には、マスカニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」でオペラを上演(指揮:北原幸男/横須賀交響楽団)。09年、劇場開館15周年記念演奏会にてベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」を演奏し好評を博した(指揮:小松一彦/神奈川フィルハーモニー管弦楽団)。



指揮: 梅沢一彦 〈芸術劇場合唱団 常任指揮者〉

国立音楽大学卒、同大学院オペラ専攻修了。『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『椿姫』『魔弾の射手』をはじめとした数多くのオペラに出演。第18回つくば国際音楽祭では、メラーニ・ホリデーと共演し絶賛を博したほか、長野オリンピック文化プログラム『善光寺物語』では中田勝海を好演。近年は国内ではイタリア声楽コンクール他、マダガ・オリヴェーロ国際声楽コンクールの審査員(ミラノ)として後進の指導に充っている。日本演奏連盟会員、ミラノ音楽協会ムジカ・ドマニ正会員。



ソプラノ: 中川郁文

京都市立芸術大学大学院、サントリーホールオペラ・アカデミーを修了。世界オペラ歌唱コンクールNEUE STIMMEN「新しい声」アジア地区代表として、ドイツ本選に出演。ザルツブルク音楽祭にて日本人として初めてYoung Singers Projectに出演し、指揮者のA.ケリーに声の美しさと表現力の高さを絶賛される。これまでPMF札幌、井上道義指揮サラダ音楽祭、セイジオザワ松本フェスティバル、また各地で第九やレクイエム、交響曲のソリストを務める。ヒロイン役として数多くのオペラに出演。二期会会員。



アルト: 城守 香

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程ソロ科修了。2003年ビゼー『カルメン』(メルセデス)を歌い、オペラデビュー。ハンブルク(ドイツ)へ留学し、15年に完全帰国。主に歌曲や宗教曲ソリストとしての研鑽を積み、国内外において日本歌曲、ドイツ歌曲演奏会やオラトリオの演奏会に多数出演。第22回奏楽堂日本歌曲コンクール第一位ほか入賞。東京レリヒェンコア、座間ひまわり合唱団常任指揮者。宇都宮短期大学音楽科客員教授。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。



テノール: 中村祐哉

玉川大学芸術学部パフォーマンスアート学科卒業。桐朋学園大学大学院修士課程修了。東京二期会58期マスタークラス修了。これまでに、オペラ『愛の妙薬』ネモリーノ役、『ランメルモールのルチア』アルトゥーロ役、『魔笛』タミーノ役、モノスタス役などオペラへの出演多数。またCMやミュージカル、ディナーショーなど多方面に出演。プリランテイルモンド合唱団を設立し、合唱指導者としても活躍。玉川大学教育学部教育学科非常勤講師。東京室内歌劇場会員、二期会会員。



バス: 杉尾真吾

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院声楽専攻修了。第48回イタリア声楽コンクールソシエナ大賞(第1位)、第2回イブラ・グラント・アワード・ジャパン総合グランプリ(第1位)など受賞多数。オペラ『紅天女』帝役で日本オペラ協会、オペラ『ジャンニ・スキッキ』アマンティオ・ニコラオ役で藤原歌劇団にそれぞれデビュー。オペラに主要な役で出演する一方、『第九』のソリストとしても評価が高く、井上道義氏の引退前最後の『第九』のバスロとして抜擢される。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。



ピアノ: 松本康子 〈芸術劇場合唱団 主任ピアニスト〉

桐朋学園大学卒業後、同アンサンブル・ディプロマコース修了。全国各地でコンサートやリサイタルの伴奏者を務め、鋭くも温かな感性に裏打ちされた演奏は、多くのアーティスト達より絶大な信頼を得ている。録音CDとして『Voices』I~IV(メソソプラノ・郡愛子)、ピクチャー「近代歌曲選集」等。編曲に携った教本「誰でもすぐ弾けるピアノ伴奏1.2」(kmp出版)、同タイトルCD/DVD(キングレコード)も好評発売中。桐朋学園大学嘱託演奏員。桐朋学園芸術短期大学委託演奏員。



ピアノ: 清水 新 〈芸術劇場合唱団 ピアニスト〉

国立音楽大学大学院を修了。2006~09年、オペラユニット「LEGEND」のピアニストとして全国で演奏活動を展開。また、指揮者として13年サントリーホール「レインボウ21」に出演するほか、18年には国立音楽大学室内合唱団Kammer Chor指揮者に就任。ピアニストとしては、19年にラフマニノフのピアノ協奏曲第2番をラスベート交響楽団と、21年にはニューシティ管弦楽団と共演。国立音楽大学合唱団のピアニストとして、N響第九、読響定期はじめ数々の公演で内外の著名指揮者と共に音楽づくりを行っている。

ごあいさつ

ベートーヴェンの「第九」が世界中で愛されている理由は、F.シラー(1759～1805)の「歓喜に寄す」という詩を用いて、ベートーヴェンが平和や人類愛のメッセージを託した“合唱付き”の第4楽章にあるのではないのでしょうか?毎年12月に横須賀交響楽団と共演しておりますが、今回はこの第4楽章を、オーケストラにもひけを取らない重厚さとピアノ音楽ならではの繊細さを持ち合わせたリスト編曲の2台ピアノ版でお贈りいたします。ソリストにはオーディションで選出した4名の素晴らしい歌手の方をお迎えています。それぞれに様々な人生経験を経てこられた合唱団員の皆さんが声を合わせて歌う「第九」は毎回新鮮な感動に満ちています。最後には少年少女合唱団とも共演いたしますので、是非ご注目ください。

梅沢一彦
横須賀芸術劇場合唱団 常任指揮者

この合唱団では、2017年から外国語のクリスマス・キャロルからポピュラーソングを織り交ぜた「クリスマス・コンサート」を行ってまいりました。コンサートではお客様と一緒に歌うコーナーも設けており、会場の皆様とともに合唱や音楽の素晴らしさを分かちあう、心温まる空間が広がります。また、クリスマス・コンサートでは、歌を通して世界の人々が相互理解を深め、連帯し、平和を築くことを目的とした世界合唱連合(IFCM)の“世界合唱の日”プロジェクトに参加しています。今回、大人の合唱団の皆さんが歌われる「第九」のメッセージとも共通していると思いますし、公演の最後に横須賀芸術劇場合唱団の皆様と一緒に歌う機会もとても楽しみにしています。

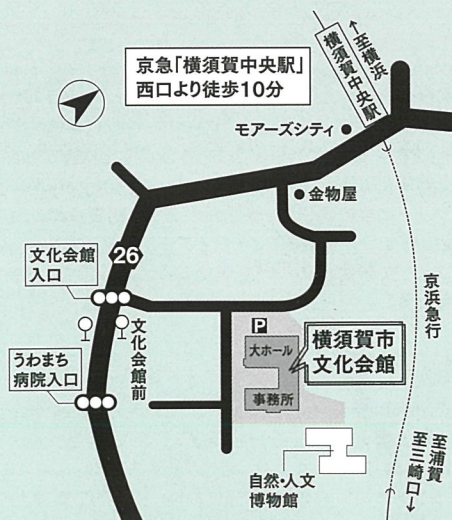
淵上千里
横須賀芸術劇場少年少女合唱団 常任指揮者

横須賀市文化会館 大ホール

〒238-0016 神奈川県横須賀市深田台50

■ 京急ご利用の場合
京急「横須賀中央」駅
西口改札を出て徒歩10分

■ JRをご利用の場合
JR横須賀線「横須賀」駅下車
京急バス乗車約10分
バス停「文化会館前」下車 徒歩3分



全席指定

- 大人 2,000円
- 子ども(小学生～高校生)900円

チケット発売日

- 2024年9月7日(土)10:00～
- ※劇場窓口販売は11:00～

プレイガイド

■ 横須賀芸術劇場
www.yokosuka-arts.or.jp

TEL 046-823-9999
窓口 芸術劇場/サービスセンター内

■ 劇場プレミアム倶楽部専用ダイヤル
TEL 046-823-7999

■ e+ (イープラス) eplus.jp

■ ローソン l-tike.com (Lコード43974)

■ 横須賀市文化会館 TEL 046-823-2951

※未就学児童の入場はご遠慮ください。

※託児サービスあり(定員有。12月2日(月)までの事前予約制)

お申込み:ミラクスitter 0120-415-306 (月～金 9時～19時)